

わ が 街 わ が 故 郷

NSK福島(株)と棚倉町周辺のご紹介

1. NSK福島(株)の紹介

当社は1984年9月、日本精工(株)福島工場として福島県棚倉町に誕生しました。当時は、オートメーション化の進んだ小径玉軸受の専門工場として生産を開始し、1987年には日本経済新聞社よりファクトリーオートメーション賞を受賞しました。

その後、2001年に日本精工(株)の100%子会社として分社され、以後、多品種の軸受を生産する工場へと変化を遂げました。現在は、セル(小集団)改善活動をはじめとする様々な改善活動を展開し、お客様のニーズに合わせ高品質の

製品が作れるよう、ダントツの品質と5Sを目指した工場作りに取り組んでいます。

2. 福島県棚倉町について

福島県は、東北地方の一番南、東京から概ね200km圏内に位置しており、東西南北に広がる面積は全国で3番目に広い県です。その福島県の中でも、NSK福島(株)のある棚倉町は、茨城県と栃木県に挟まれた福島県の南部に位置しており、冬は積雪量も少なく、四季を通じ温暖な気候の町です。また、アメリカのサンフランシスコやギリシャのアテネなど世界的に魅力的な都市が多い北緯37度に位置し、江戸時代から城下町として独自の歴史文化を育んできました。町の南西部には標高1,022mの八溝山がそびえ、八溝山系を水源とする久慈川、阿武隈川水系の社川が大地を潤す、水と緑に恵まれた自然環境豊かな町です。



NSK福島(株)正面玄関前

3. 棚倉町の歴史

棚倉町の歴史は古く、すでに10,000年以上も前に生活を営んでいた形跡が遺跡などから発見された石器類によって判明しており、縄文・弥生・古墳時代において、この地に高い文化が発達していたことが伺われます。室町時代に赤館源七郎が赤館山に城を構えてからは、有力武士



NSK福島(株)全景

による抗争が繰り返され、江戸時代に入り寛永元年、丹羽五郎左衛門長重が二代将軍秀忠の命により城を築いて以来、240余年にわたり棚倉藩の城下町として、棚倉はこの地域の政治・経済・文化の中心地、交通の要所として栄えました。

明治4年の廃藩置県を経て、同22年町村施行令によって、棚倉町、社川村、高野村、近津・山岡組合村が誕生、昭和30年1月1日にはこれら1町3村が合併して新生棚倉町として発足し、現在に至っています。

4. 棚倉町の紹介

《歴史スポット》

①棚倉城跡

初代城主である丹羽長重は、寛永2年(1625年)現在の棚倉城跡に鎮座した近津明神(都々古和氣神社)を馬場の地に遷宮し、その跡地に棚倉城を築城、寛永4年に完成しました。近津明神の跡地に築かれた城なので近津城や、亀が棲息していることから亀ヶ城ともよばれています。

棚倉城は慶応4年の戊辰戦争にて仙台・会津・二本松・白河などと共に東軍として、薩摩・長州・土佐・黒羽などの西軍と戦いますが、同年6月に白河城に続き落城しました。

現在、本丸跡には中央図書館・町立図書館が建っており、これを取り巻く四方の土塁をめぐって内濠が残っています。外濠は埋め立てられ町家となっていますが、西側には約160mに渡り石垣が現存しています。四季それぞれに散策の



棚倉城外堀の池と桜

人影の絶えない憩いの城跡は私たち棚倉町のシンボルです。

②八槻都々古別(やつきつつこわけ)神社

都々古別神社三社の一社で、江戸時代には「近津三社」と総称された“中の宮”にあたります。社宝には銅鉢(国指定重要美術品)や木造十一面観音立像(国指定重要文化財)など数多くの貴重な文化財があります。また、旧正月の御田植は、平成16年に国の重要無形民族文化財の指定を受けました。

《国重要無形民族文化財の御田植とは?》

八溝山に端を発する久慈川の流域には古くから農耕文化が開け、農作信仰を伴ったいくつかの都々古別系の神社が祭られています。御田植



棚倉城の上空写真

御田植祭の様子

祭は、その一社である八槻都々古別神社御田植祭保存会により現在に伝承されており、旧暦1月6日に八槻都々古別神社拝殿において奉納されます。

《おすすめスポットとイベント》

①山本不動尊と山本公園

山本不動尊は、大同2年(807年)に弘法大師が、東北行脚の途中に八溝山系に住む悪鬼を調伏祈願するために護摩壇を築いたのが始まりです。樹齢100年を超える杉並木をぬけ、130段の石段を登りつめると巨岩の洞窟にご本尊が安置された靈場が現れます。

また周辺の県立自然公園である山本公園にはキャンプ場や公園、遊歩道があり、たくさんの人の憩いの場として利用されています。



山本不動尊御本尊

②棚倉の秋祭り(宇迦神社大祭)

古くから棚倉の鎮守として祭られている宇迦神社を氏神として年に一度祭礼が行われます。神輿、山車、屋台と毎年趣向を変え町内に繰り出し、12年に一度は御神幸祭として昔ながらの衣装をまとい、よろい・かぶと・馬を連ねて執行されます。



秋祭りの様子

③ルネサンス棚倉

ルネサンス棚倉は、スポーツもカルチャーも、研修も保養もすべて引き受ける、全国でもユニークな「超天才テーマパーク」です。テニス、乗馬、アーチェリー、フィールドスポーツとオールラウンドな設備を有し、インストラクター、レッスンのプログラムから用具までしっかり揃っています。最近ではフィールドホッケー やラクロス競技者の合宿地として、多く利用されています。



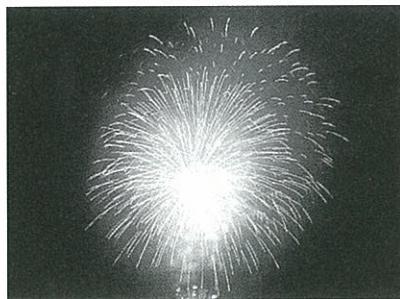
ルネサンス棚倉文化センター



乗馬風景

また、インドアテニスコート、インドア乗馬、プール、トレーニングジムとインドア設備も完備された、冬でも雨でも「年中夢中」の充実空間です。

8月にはルネサンス棚倉広場にて花火大会が行われ、250発の花火が夜空を彩ります。



花火大会

《棚倉のおみやげ》

- ①元祖ヘルシー「いちご大福」
- ②特選材料を使った「ゆべし」
- ③山本不動「まんじゅう」
- ④地元のブルーベリー100%「ブルーベリージャム」

歴史と近代的なアトラクションが融合した棚倉町は、お年寄りから若者、お子様までが楽しめる自然豊かな城下町です。ご家族やお友達とぜひ遊びにいらしてはいかがでしょうか。

(NSK福島㈱ 総務労働課 八木 俊明)